

外務省主催 第9回国際漫画賞

受賞作品代表者を日本に招へい！

最優秀作品受賞者、米国マンガ研究者らによる公開イベントも開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、外務省主催の「国際漫画賞」に協力し、第9回国際漫画賞の授賞式にあわせ、最優秀賞・優秀賞受賞作品の代表者4名、さらに国際漫画賞実行委員を務め、米国に日本漫画を紹介した功労者でもある、米国在住のマンガ研究者、フレデリック・ロウエル・ショット氏を日本に招きます。



今年で第9回目を迎える本賞は、今回46の国・地域から259作品の応募があり、国際漫画賞審査委員会の厳正な審査の結果、イスラエルからの応募作品『ディヴァイン』が最優秀賞を獲得。この他、優秀賞3作品を含む受賞14作品が選ばれました。

今回招へいされる受賞作品の代表者らは、滞在中、授賞式への出席に加え、出版社やアニメ制作スタジオへの訪問し、日本の漫画関係者との交流をはかるとともに、日本の地方視察等を行い、日本の漫画文化への理解を深めます。また、公開トークイベントに参加し、漫画を通じた国際相互理解が高まることを目指します。つきましては、貴メディアでの公開イベントのご紹介、当日のご取材をご検討いただけますと幸いです。(受賞作品、招へい者の詳細については<別紙>をご覧ください。)

■公開イベント 概要

①「イスラエルにおける漫画・コンテンツの状況と表現の意味」

第9回国際漫画賞最優秀賞受賞作品『ディヴァイン』の紹介を中心に、原作者ボアズ・ラヴィー氏と、作者アサフ・ハヌカ氏が講演。受賞作品にこめられたメッセージ、そしてイスラエルにおける漫画メディアの状況について語る。コメントは日米ポップカルチャーの研究者、ローランド・ケルツ氏。

【日時】 2016年2月25日(木) 13時30分～15時30分

【会場】 成城大学3号館2階321教室 (東京都世田谷区 成城 6-1-20)

【講演者】 ボアズ・ラヴィー氏(最優秀賞作品 原作者)、アサフ・ハヌカ氏(作者)

【参加費】 無料(事前予約不要) 【定員】 200名 【言語】 英語 (日本語での用語解説あり)

②「日米をまたぐストーリー漫画の始源 ～アメリカに渡った日本人漫画家『木山義喬』～」

日本の漫画を米国に紹介した功労者フレデリック・ロウエル・ショット氏と、日本のアメリカン・コミック研究者の第一人者である小野耕世氏を迎え、対談形式の特別講演会を実施。講演会では、明治時代に渡米し、実体験を元にストーリー漫画を描いた日本人・木山義喬に焦点を合わせ、日米をまたいだストーリー漫画の発展を浮かび上がらせる。

【日時】 2016年2月27日(土) 14時～15時30分

【会場】 明治大学 中野キャンパス 高層棟3階 304教室(東京都中野区 4-21-1)

【講演者】 フレデリック・ロウエル・ショット氏、小野 耕世氏

【参加費】 無料(事前予約不要) 【定員】 100名 【言語】 日本語

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 文化事業部企画調整チーム(担当: 諸永、根本)

Tel: 03-5369-6060 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: arts@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当: 川久保、森)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

<別紙>

**国際漫画賞とは**

世界に広がる漫画文化を通じて国際交流と相互理解の輪を広げることを目的として、2007年（平成19年）に麻生太郎外務大臣（当時）が創設。

◇ウェブサイト：<http://www.manga-award.jp/>

**■第9回国際漫画賞 受賞作品代表者招へい概要**

**【日程】** 2016年2月23日(火)～3月3日(木)  
※授賞式は2月26日(金)に東京で開催予定です。

**【招へい者】**

- ・ **ボアズ・ラヴィー氏(Boaz Lavie) イスラエル**  
最優秀賞受賞作品: The Divine【神聖なるもの】／原作者
- ・ **グエン・タン・フォン氏(Nguyen Thanh Phong) ベトナム**  
優秀賞受賞作品: Holy Dragon Imperator／作者
- ・ **ヤオグンマオロッキヤット氏(搖滾貓 ROCKAT) 台湾**  
優秀賞受賞作品: 無名歌 vol.1 (DEMO#1 vol.1)／作者
- ・ **リー・ロンジエ氏(李隆杰 Li Lung-chieh) 台湾**  
優秀賞受賞作品: 怕魚的男人【魚を恐れる男】／作者
- ・ **フレデリック・ロウエル・ショット氏 米国**  
国際漫画賞実行委員／漫画研究者



ぜひご取材をご検討いただけましたら幸いです。準備都合上、取材をご希望の際には、事前にご連絡ください。

イベントの詳細につきましては、国際交流基金ウェブページをご覧ください。

◇ウェブページ：[http://www.jpff.go.jp/j/project/culture/media/exchange\\_publish/manga/2015.html](http://www.jpff.go.jp/j/project/culture/media/exchange_publish/manga/2015.html)

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 文化事業部企画調整チーム(担当: 諸永、根本)  
Tel: 03-5369-6060 / Fax: 03-5369-6038 / E-mail: arts@jpf.go.jp  
●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター(担当: 川久保、森)  
Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp